

令和5年度 倉敷こどもミーティング

倉敷市教育委員会では、「自分たちの周りで起きている課題に気づき、自分たちで解決していこう」という趣旨のもと、平成26年から倉敷市立中学校の生徒が参加する「倉敷こどもミーティング」を実施しています。今年度は小学生にも参加を呼び掛けて実施しました。

令和5年度倉敷こどもミーティング開催

令和5年12月25日(月)に倉敷こどもミーティングが開催されました。市内の小中学校(小学校9校、中学校26校)の代表児童生徒83名が集まり、テーマに基づいて議論を行いました。

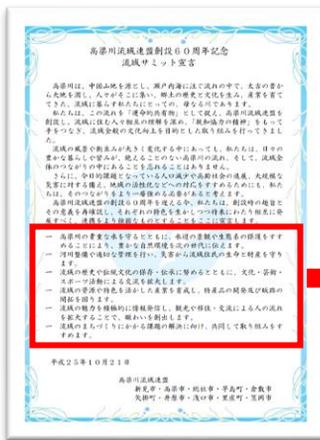
今回のテーマは、「高梁川流域サミット宣言の内容に基づいて、今、自分たちにできることについて考えよう。」です。

来年度、開催予定の「高梁川流域こどもサミット」に向けて、小学生と中学生と一緒に熱く意見を交流しました。



令和5年度倉敷こどもミーティングの様子

テーマ:「流域サミット宣言」をもとに今、自分たちにできることを考えよう!



流域サミット宣言の内容

- ① 高梁川の貴重な水を守るとともに、水辺の景観や生態系の保護をすすめることにより、豊かな自然環境を次の世代に伝えます。
- ② 河川整備や適切な管理を行い、災害から流域住民の生命と財産を守ります。
- ③ 流域の歴史や伝統文化の保存・伝承に努めるとともに、文化・芸術・スポーツ活動による交流を拡大します。
- ④ 流域の資源や特色を活かした産業を育成し、特産品の開発及び販路の開拓を図ります。
- ⑤ 流域の魅力を積極的に情報発信し、観光や移住・交流による人々の流れを拡大することで、賑わいを創出します。
- ⑥ 流域のまちづくりにかかる課題の解決に向け、共同して取り組みをすすめます。

簡条書きで示された内容をもとに、まず、自分たちができそうなことについて意見を交流しました!



~当日の様子~



倉敷っ子憲章唱和

みんなで倉敷っ子憲章の唱和をしました。小学生3名が代表となり、唱和を引っ張っていくことができました!



グループ協議

小中学生合同のグループで話し合いを行いました。出てきた意見をJamboardで提出し、みんなで共有しました。



全体で意見交流

中学生の代表生徒の司会のもと、全体で意見交流を行いました。小学生からも様々な意見が出ました。



学校ごとで振り返り

それぞれの学校で集まり、全体での話し合いを受けて、自分たちができそうなことについて話し合いました。

子どもたちからは、自分たちが身近なところからできそうなことについて、様々な意見が出てきました。実現可能なこととして、清掃活動やポスター作成などの案が出てきましたが、どの活動においても「①まず現状を知る⇒②自分で体験する⇒③多くの人に発信する」ことが大切だという意見が多く出てきました。倉敷の小中学生の代表が、自分たちの思いを堂々と話す姿がとても素晴らしいです。小学生もたくさん参加し、積極的に意見を発表することができました。小中学生と一緒に議論する貴重な機会になると思いますので、次回からもどんどん参加してみてください!

